別添

課題解決型医療機器の開発・改良に向けた病院・企業間の連携支援事業費
１０．０億円

商務情報政策局
医療・福祉機器産業室
03-3501-1562

事業の内容

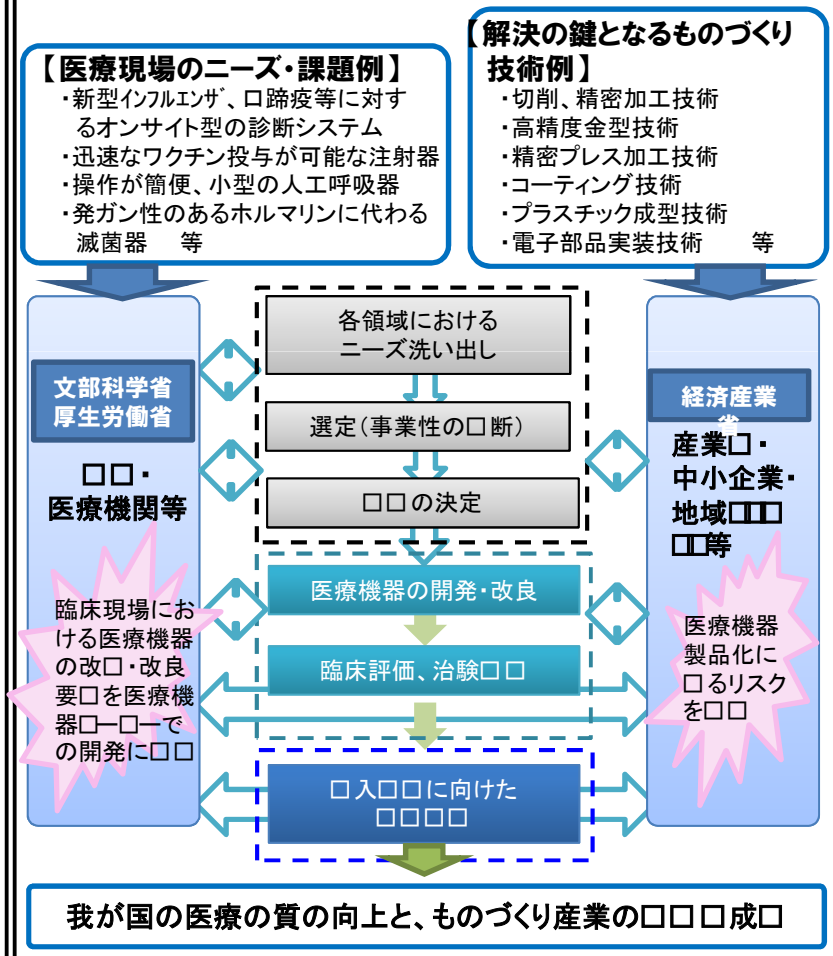
事業の概要・目的

○我が国医療機器産業は、輸入超過で推移しており、日本が誇る中小企業の「ものづくり技術」が活かしきれていない状況です。この主要因としては、①医療機器は規制産業である（例：治験及び承認審査に時間がかかる等）、②参入リスクが高い （例：人命に直接関わる分野であるため、製造責任が重い等）、③医療現場が有する課題・ニーズがものづくり現場に行き届いていない、が挙げられます。

○このため、本事業では、厚労省及び文科省と連携し、
①医療現場からのニーズが高く、課題解決に資する研究課題の選定、
②地域の特色あるものづくり技術（切削、精密加工、コーティング等）を有する中小企業等と、それらの課題を有する医療機関や研究機関等とが連携した「医工連携」による医療機器の開発・改良、
③臨床評価、実用化までの一貫した取組、
を行います。

○これにより、中小企業のものづくり技術を活かした医療機器の実用化を加速することにより、我が国における医療の質の向上と、ものづくり産業の新たな事業分野の開拓を実現します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）

国 → 委託 → 民間事業者等

事業イメージ